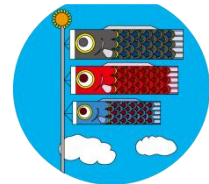




横浜市立阿久和小学校
Akawa elementary school in Yokohama city

平成31年 4月26日
校長 菊地 信明

学校だより



<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/akuwa/>

5月号

学校教育目標 「みんなかがやけ あくわっ子」

㊦ いさつから輪を広げる子 ㊧ ふうして学び続ける子 ㊨ たしもあなたも命を大切にする子

キラキラした目は、興味がいっぱい。

校長 菊地 信明

まもなく平成の時代が幕を閉じようとしています。元号が変わるということは、とても大きな節目だと思います。この年に、子どもたちにとって、学校生活で記憶に残るような活動ができればと考えています。今年度入学した子どもたちは、令和元年に小学生になったということで大きく印象に残ることでしょう。

その1年生も入学して早3週間が過ぎました。最初は、まだまだ不安そうな表情で校門に入ってきましたが、だいぶ慣れてきたようで、元気なあいさつができるようになりました。入学前とは、日々のタイムスケジュールがかわり、環境も大きく変化したと思います。その環境へスムーズに移行するために、本校では、スタートカリキュラムを実践しています。日頃の幼稚園保育園との連携から培ってきたつながりを大切にして、入学前に、どこまで子どもたちが育ち、何ができるようになっていくのかを把握するように努めています。そして、それを踏まえた上で、子どもたちの不安の解消や小学校生活へ順応できるように、時間割の工夫などを行っています。

先日、1年生が学校探検をした後、「校長先生に聞きたいことがある。」ということで、校長室に再びやってきました。校長室には、会議用に12脚の椅子がありますので、1年生全員が座って、質問をしました。

「校長先生の好きな食べ物は、何ですか。」

「好きな色は、何色ですか。」「好きな絵本は、何ですか。」

「好きな歌は、何ですか。」「好きな国旗は、何ですか。」

次から次へと質問をしてくる1年生の目は、キラキラしていました。友達が質問している間は、校長室にあるものをスケッチしたり、言葉で書いたりしていました。短い時間でしたが、どの子どもも、記録カードいっぱいにかいていました。子どもが興味をもった時のエネルギーの強さを感じた瞬間でした。これからも、1年生の純粋な好奇心を生かした学習活動を進めていければと思います。



ゴールデンウィークが明けると、6月1日(土)に実施する「チャレンジフェスタ2019」に向けて、活動が始まります。子どもたちが、ベストなコンディションで種目に出場できるように、今年度プログラムの精選を行いました。昨年度より出場回数が減りますが、その分、力を大いに発揮してくれることを期待しています。そして、小規模校ならではの、一体感のある運動会を目指していきます。保護者の皆様、地域の皆様にもご協力いただく場面がありますので、どうぞよろしくお願いいたします。